

令和 7 年 4 月 22 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

佐渡市長と小千谷市長による「夢・未来トーク」を開催

～佐渡市からの金塊つかみセット贈呈と熱気球浮揚～

昨年 7 月に「佐渡島（さど）の金山」が世界文化遺産に登録された佐渡市と「国魚錦鯉」発祥の地である小千谷市は、産業・観光面での連携協議を開始します。

このたび、佐渡市から「金塊つかみ体験セット」の贈呈に併せて、佐渡市と小千谷市の連携による未来づくりを両市長が語るトークイベントを開催します。また、金塊つかみの実演や、戦略的な国内外誘客をはじめとした観光連携のきっかけとするため、ホントカ。屋上広場で両市長が熱気球浮揚を体験します。

- ◆日 時 / 5 月 9 日（金）午前 11 時
- ◆会 場 / ひと・まち・文化共創拠点ホントカ。（演アンカー）（本町 1-13-35）
- ◆出席者 / 佐渡市長 渡辺 竜五 様
小千谷市長 宮崎 悦男 ほか
- ◆スケジュール（予定）
 - 11:00～11:15 「金塊つかみ体験セット」贈呈式
 - 11:15～12:00 連携による未来づくりを両市長が語る「夢・未来トーク」
 - 12:00～12:30 ・両市長による金塊つかみの実演
・両市長によるホントカ。屋上での熱気球浮揚体験
※天候により中止する場合があります
- ◆その他
 - ・贈呈される「金塊つかみ体験セット」は、約 45 cm 角の亚克力ボックスの穴（8.5 cm）から手を入れ、金塊レプリカを掴む体験ができるもので、今後は、小千谷市が実施する各種イベント等での活用を予定しています。
 - ・当日は、「金と銀の錦鯉水槽」を設置して贈呈式を行う予定です。

経緯

令和 6 年 7 月 27 日に「佐渡島（さど）の金山」が世界文化遺産に登録が決定したことを記念して、同年 10 月 9 日に小千谷市から佐渡市へ金・銀の錦鯉を贈呈させていただき、今後の連携についての研究を始めました。

趣旨

この取組は、世界文化遺産「佐渡島の金山」と「国魚錦鯉発祥の地おぢや」の世界的ツールを通じて両市並びに新潟県全体の魅力を高め、地域の賑わい創出、郷土への誇りと愛着の醸成、地域経済の活性化推進を目的に連携を開始するものです。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市農林課錦鯉戦略室 担当／大平直豊・安達栞理
TEL : 0258-83-3510 FAX : 0258-83-2789 E-mail : nishikigoi@city.ojiya.niigata.jp



県内自治体初！LINE を活用した就職マッチングサービス 『LINE を使って就活しよう「POPin おぢや」』を開始

市内企業への就職を支援するため、LINE を活用した就職希望者と企業とのマッチングサービス『LINE を使って就活しよう「POPin おぢや」』を開始します。なお、自治体が LINE を活用した就職マッチングサービスを行うのは、県内初、全国的に珍しい事例です。

■対象者

大学、短期大学、高等専門学校等の学生及び社会人等（無職も可）※高校生は除く

■概要（利用の流れ）

利用者が LINE にプロフィールや自己 PR を入力すると、企業からオファーが届きます。届いたオファーから気になった企業を選び、希望の面談日を登録します。その後、企業から面談日が通知され、企業とカジュアル面談を行います。



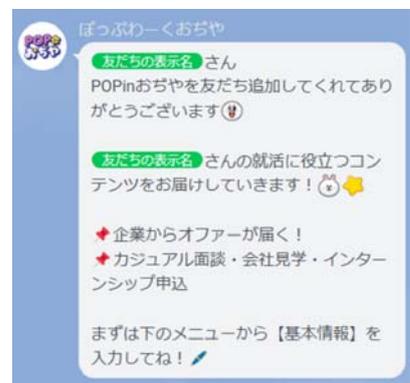
■ポイント

【学生】

- ・使い慣れた LINE を活用するため、就職活動に対するハードルが下がり、気軽に利用しやすいこと。
- ・企業カルチャーや雰囲気を知ることができるため、就職後のミスマッチ防止につながること。

【企業】

- ・学生との接点を持つことができ、自社 PR する機会を増やすことができること。
- ・面談の日程調整が LINE で簡単にできること。



■サービス開始予定日

5 月 1 日（木）

■PR方法

本サービスを紹介するマンガや動画を用いて広く PR します。

特設サイトは

右の二次元コードから



令和 7 年 4 月 22 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

起業創業支援事業を実施

小千谷市は、起業または新規事業に取り組みたい方に向けて、成功するために必要なスキルと機会を提供する起業家育成支援事業「BALLOON（バルーン）」をはじめとする起業創業支援を、今年度も行います。

- 対象／市内で起業・創業を計画されている方、興味がある方
- 会場／テレワークステーションおぢや 2 階多目的ルーム（本町 1-11-1）
- 参加無料

◆起業家・マネジメント層のための「売る力」虎の巻（BALLOON）

◇日時／5 月 26 日（月） 午後 6 時～8 時

◇内容／起業・事業推進の基本である「売る力」について、実績豊富な先輩起業家から学ぶセミナー

<講演：起業家・マネジメント層のための「売る力」>

・登壇者／新潟ベンチャー協会 代表理事 渋谷 修太 氏

<クロストーク：総合格闘技としての「売る力」>

・登壇者／新潟ベンチャー協会 代表理事 渋谷 修太 氏

株式会社Riparia リベリア 代表取締役 CEO むろた まさたか 室田 雅貴 氏

株式会社コルシー 代表取締役社長 堀口 航平 氏

・モデレーター／Socialups 株式会社 つねまち 常間地 悟 氏

【詳細・申込】

◆起業スクール in OJIYA

◇内容／起業希望者が抱えるさまざまなお悩みを解決する全 4 回の研修

◇講師／新潟県起業支援センター 代表理事 高橋 秀明 氏 ほか

◇日時／5 月 23 日（金）、6 月 6 日（金）・13 日（金）：午後 6 時～8 時、

6 月 28 日（土）：午前 10 時～午後 5 時

※フォローアップ会：7 月 4 日（金） 午後 6 時～8 時

◇その他

- ・本スクールを卒業し起業する方は補助金や融資に関する優遇が受けられます。
- ※全 4 回の出席が卒業要件
- ・10～11 月に同内容の起業スクール（2 回目）を開催します。



【詳細・申込】

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工振興課地域産業係 担当／須田・岩田

TEL：0258-83-3556 FAX：0258-83-2789 E-mail：syoko@city.ojiya.niigata.jp

令和 7 年 4 月 22 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

ニュージ NEWJI株式会社が地域活性化起業人を派遣

小千谷市は、総務省が推進する「地域活性化起業人制度」を活用し、「地域活性化起業人」を受け入れます。地域活性化起業人は、民間企業のノウハウや知見を活かし、市内事業所の DX 推進業務に従事します。

■派遣の概要

- ◆派遣期間／4 月 1 日（火）～9 月 30 日（火）
- ◆地域活性化起業人／生田 ^{りゅうじ} 隆司 氏（NEWJI 株式会社）
- ◆配属先／商工振興課
- ◆業務内容／(1)業務効率化及び人手不足解消を目指した DX 導入支援
(2) IT ツールの適切な運用・活用及び DX に関する不安解消・持続的な成長支援
(3) 地域経済の活性化及び競争力強化支援 など
- ◆活動拠点／テレワークステーションおぢやサテライトオフィス（本町 1-11-1）



■支援業務実績例

- ◆支援先／製造事業者
- ◆課題／・紙及び Excel による情報共有・受発注・在庫管理に伴う業務上の不備及び納期遅延、人手不足の慢性化
・導入から十数年経過した基幹システムの維持費及び処理機能
- ◆対応／業務全体のデジタル化及び標準化
・受発注及び納期管理の一元化
・営業から設計・受注までの情報共有の自動化 など
- ◆成果／・受発注業務の処理時間を約 70%削減
・在庫確認誤りの大幅な減少
・社内全体におけるデジタルツール活用への抵抗感の軽減 など

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市商工振興課地域産業係 担当／新野・岩田

TEL : 0258-83-3556 FAX : 0258-83-2789 E-mail : syoko@city.ojiya.niigata.jp

令和 7 年 4 月 22 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

ひきこもり当事者の居場所「IPPO」を開設

ひきこもりや生きづらさを抱えていて、なかなか家から出られない人が、社会とつながるきっかけになるための居場所を開設します。

ひきこもりからの回復のためには、家庭以外に安心した居場所が必要とされています。ひきこもりの状態から何かを変えたい、外に出るきっかけがほしいけど怖い、そんな思いを持ったとき、それぞれ自由に過ごしてもらおうことができる居場所です。

◆名 称／IPPO (いっぽ)

◆開設日／5 月 9 日 (金)

毎週火・水・金曜日 (祝日及び年末年始除く) 午前 10 時～午後 3 時

◆住 所／小千谷市東栄 2 丁目 5 番 10 号 (竹内製菓 (株) 様向かい)

◆問い合わせ先／0258-86-4757

※5/8 までは、NPO 法人想 (TEL0258-86-8148) へお問い合わせください。

【開設式】

・日 時：5 月 8 日 (木) 午後 2 時

・会 場：IPPO (東栄 2-5-10)

・その他：駐車スペースがありません。お車でのご来場はご遠慮ください。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市健康・子育て応援課健康増進係 担当／高野・渡辺

TEL：0258-83-3640 FAX：0258-82-8964 E-mail：kenko@city.ojiya.niigata.jp

令和 7 年 4 月 22 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

「小千谷市AIオンデマンド交通」の愛称を募集

高齢者等の移動支援対策、令和 7 年 9 月末に廃止となる循環バスの代替交通として、10 月から「小千谷市 AI オンデマンド交通」の運行を開始します。

どなたでも利用できるこの AI オンデマンド交通が、市民の方々に広く親しまれ、長く愛される交通インフラとなるよう愛称を募集します。

◆応募資格

どなたでも応募可（ただし、一人 3 点まで）

※18 歳未満は保護者の同意が必要

◆募集期間

4 月 23 日（水）～6 月 1 日（日）（必着）

◆愛称の基準及び条件

- ・覚えやすく、親しみやすいものであること
- ・自作で未発表のもの

◆応募方法

- ・応募専用フォーム（市ホームページ）
- ・応募用紙（市内公共施設に設置する応募箱へ投函、応募先へ郵送、ファクス・電子メールで送信）

◆選定方法

にぎわい交流課において最終候補作品を数点選定し、市長が採用作品を決定

◆賞

採用作品には、賞金 1 万円を贈呈

◆結果発表

広報おぢや及び市ホームページ等で発表。運行開始セレモニーにて表彰予定。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市にぎわい交流課交流推進係 担当／石上・樋口

TEL : 0258-83-3512 FAX : 0258-83-0871 E-mail : kouryu@city.ojiya.niigata.jp

令和 7 年 4 月 22 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

栃木市で錦鯉発祥の地小千谷市の錦鯉を放流

■経緯

近年、栃木市は、洪水被害などにより多くの鯉を失ってしまいました。とちぎ蔵の街ライオンズクラブのみなさんが、市内で錦鯉を泳がせ、魅力ある観光都市になるよう取り組みたいとの思いから、当市に依頼がありました。

栃木県では、日光市の世界遺産「日光東照宮」の御神池おんかみいけで小千谷産の国魚錦鯉が泳いでいます。

当市としても、錦鯉の歴史や文化、美術的な価値を知っていただくきっかけとして、クールジャパンブランドの推進だけでなく、産業振興や地域活性化にもつながることを期待して今回放流するものです。

■放流式

- ・日 時 4 月 26 日（土）午前 10 時 30 分～11 時 30 分
- ・場 所 県庁堀（栃木市入舟町 7）
- ・放流鯉 品 種：紅白、大正三色、昭和三色、丹頂ほか
サイズ：約 40 cm
尾 数：40 尾予定
- ・参加者 栃木市長 大川 秀子 様
小千谷市長 宮崎 悦男
小千谷市錦鯉漁業協同組合長 大矢 弘光
栃木市地元の小学生など ほか
- ・主 催 とちぎ蔵の街ライオンズクラブ
- ・後 援 栃木市観光振興課
- ・協 力 小千谷市、小千谷市錦鯉漁業協同組合

本件に関するお問い合わせ先／

- ・錦鯉放流に関すること

小千谷市錦鯉漁業協同組合 担当／瀬沼・小船井 TEL:0258-94-6031 FAX:0258-94-6032

※取材を希望される場合は以下にご連絡をお願いします

農林課錦鯉戦略室 担当／大平・安達 TEL:0258-83-3510 FAX:0258-83-2789

令和 7 年 4 月 22 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

「牛の角突き」初場所を開催

国の重要無形民俗文化財に指定されている伝統習俗「牛の角突き」初場所が小千谷闘牛場で開催されます。

体重 1 トンを越える牛が熱戦を繰り広げる迫力満点の「牛の角突き」をご覧ください。

■主催

小千谷闘牛振興協議会

■開催日

5 月 3 日（土・祝）

■開催時間

正午～（雨天決行）

■会場

小千谷闘牛場（小栗山：東山小学校近く）※無料駐車場有り

■入場料（※中学生以下は無料）

2,000 円

※入場券は当日販売のみとなります。

■シャトルバス（片道 500 円）

11：20 イオン発～11：30 サンプラザ～11：35 小千谷駅～11：55 小千谷闘牛場

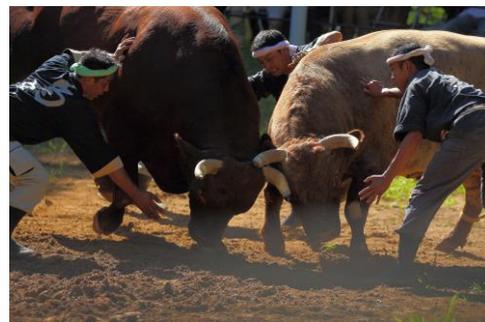
※取組終了後、逆ルートで走行

■今後の開催予定日

6 月 1 日（日）、7 月 6 日（日）、8 月 10 日（日）、9 月 13 日（土）、10 月 5 日（日）、
11 月 2 日（日）

■その他

- ・大型バス等にて団体でご来場される場合は、事前申込みが必要です。
- ・開催日には、県指定文化財「木喰観音」を拝観できます。
- ・今後の状況により、開催内容に変更が生じる場合があります。



本件に関するお問い合わせ先／小千谷市にぎわい交流課観光係 担当／小林・杵淵

TEL：0258-83-3512 FAX：0258-83-0871 E-mail：kanko@city.ojiya.niigata.jp